

# 福岡市水産業総合計画

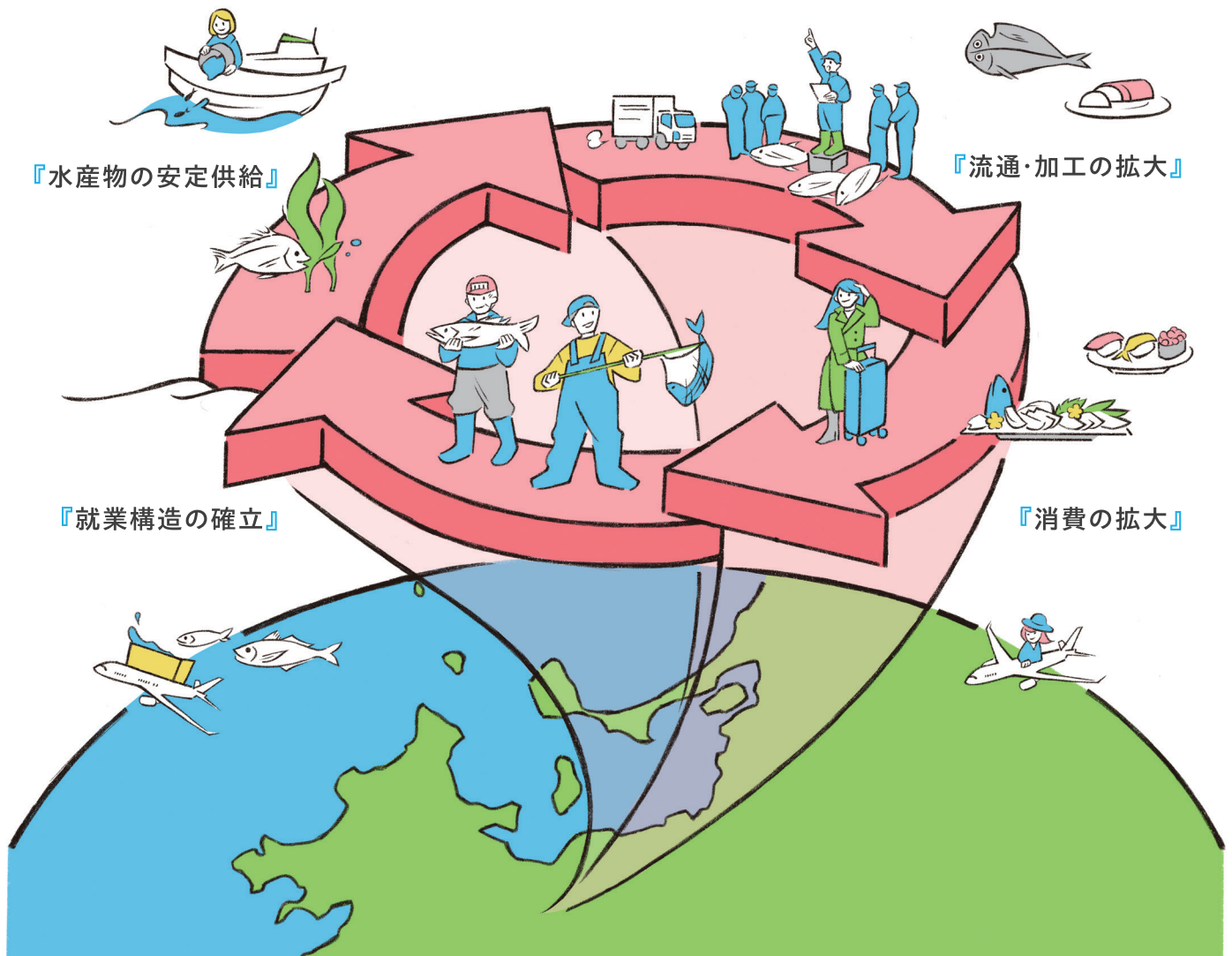
概要版

令和4年度～令和8年度



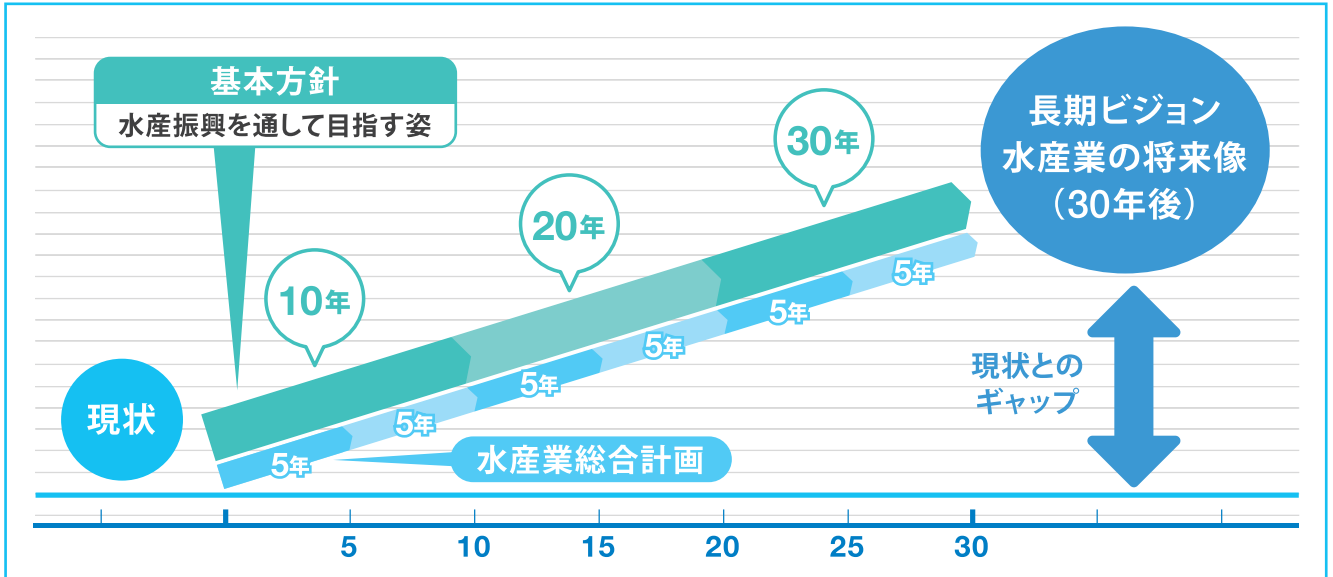
世界に誇る!!!

## 魚の美味しいまち・福岡



# 水産業総合計画の策定について

計画の策定にあたっては、新たに福岡市の水産業が目指す30年後の「長期ビジョン：福岡市の水産業の将来像」及び10年後の「基本方針：水産振興を通して目指す姿」を設定し、長期ビジョンと現状とのギャップを埋めるために必要な5年間の施策を推進するための計画としました。

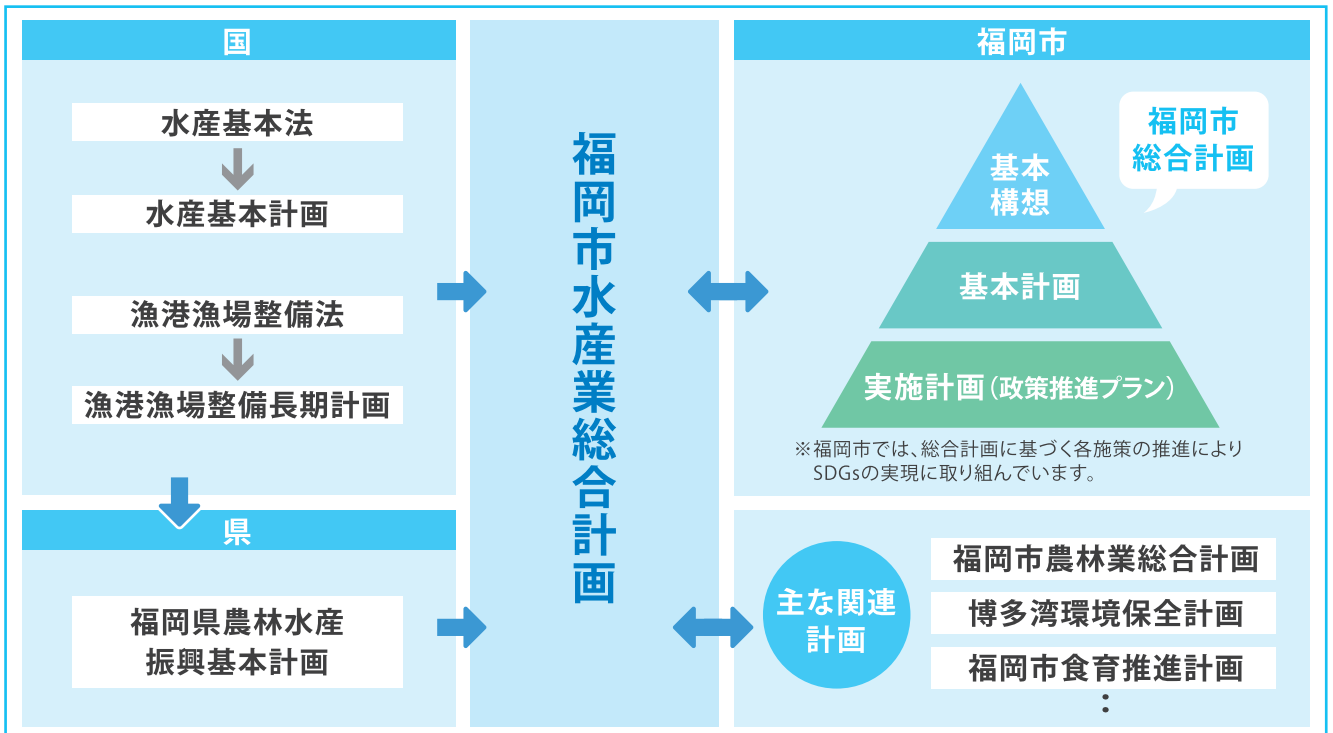


## ● 計画の位置づけ

- 1 福岡市の水産業振興の総合的な指針とします。
- 2 国及び福岡県などの水産業振興に関する計画と整合を図ります。
- 3 福岡市の基本計画の水産振興に関する部門別計画とします。
- 4 「博多湾環境保全計画」などの部門別計画と連携した計画とします。
- 5 「ふくおかさん家のうまかもん条例」に係る施策の推進を図ります。

## ● 計画期間

令和4年度から令和8年度まで



# 福岡市の水産業の現状

## 国内外の情勢

- 海水温上昇、磯焼け等による影響
- 海洋ごみ問題
- 漁業生産構造の脆弱化
- 新型コロナウイルス感染拡大
- SDGsへの対応
- 消費者の魚離れ

## 国等の動向

- H27. 9月 SDGs採択
- H30. 6月 卸売市場法の改正
- H30.12月 漁業法等の改正
- R 3. 5月 「みどりの食料システム戦略」策定

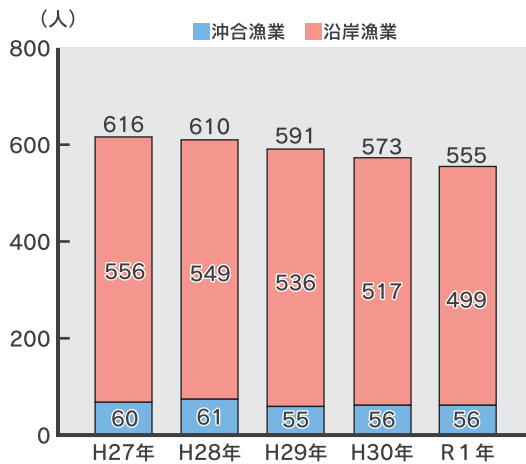
## 漁家意識

- 漁業後継者がいない
- 漁業経営の安定化が必要
- 漁場環境の改善  
(藻場の造成、海洋ごみの回収等)が必要。

## 市民意識

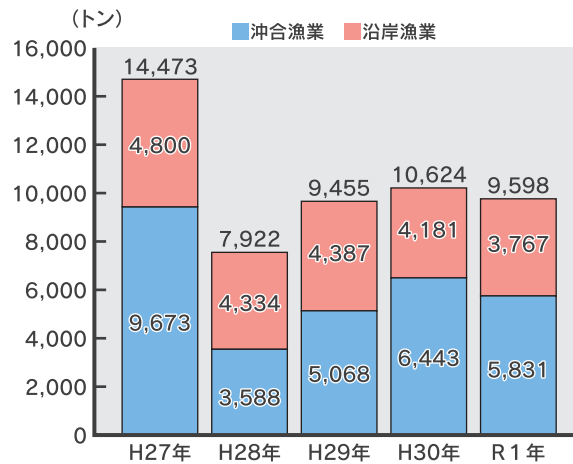
- 「魚がおいしいまち福岡」という意識が浸透
- 博多湾の環境保護や地元水産物の消費拡大などに取り組むべき。

漁業就業者数の推移(福岡市)



資料：漁業協同組合報告、各業界報告

生産量の推移(福岡市)



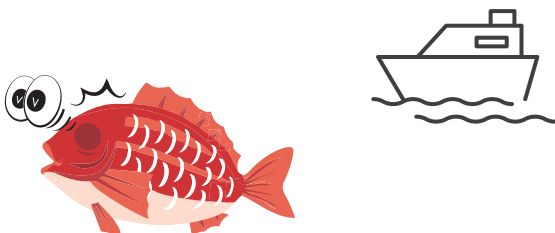
資料：漁業協同組合報告、各業界報告

# 福岡市の水産業の特色

本市は、博多湾を抱くように市域が形成され、博多湾の先には玄界灘が広がっています。そこでは、四季折々の海の幸が漁業者により漁獲されています。

都心には、産地市場と大消費地が共存する全国的にも珍しい特徴がある鮮魚市場を有し、九州一円から新鮮な水産物が集まる流通の拠点となっております。

また、鮮魚市場に集まった新鮮な水産物は、多くの飲食店や小売店において提供されています。



## 福岡市水産業の長期ビジョン（30年）

福岡市は、多くの市民や観光客から、新鮮でおいしい水産物が食べられる「魚がおいしいまち・福岡」として評価されており、福岡というまちの魅力を支えています。

本計画が目指す30年後の長期ビジョン（福岡市水産業の将来像）については、現状の「魚がおいしいまち・福岡」という評価にさらに磨きをかけ、水産業を通して将来にわたり、市民が「魚がおいしいまち」と誇れるよう、水産業関係者が誇りをもって働けるように、“世界に誇る!!!「魚のおいしいまち・福岡」”と定めます。

また、その長期ビジョンを目指すにあたっては「水産物の安定供給」「流通・加工の拡大」「消費の拡大」「就業構造の確立」という4項目が、好循環のスパイラルとなるよう、漁業者や水産関係者、行政機関等が一体となって取り組むための、10年後の水産振興を通して目指す姿を定め、5年間の振興施策を総合的に展開していきます。

### 長期ビジョン

#### 長期ビジョン：福岡市の水産業の将来像（30年後）

世界に誇る!!! 「魚のおいしいまち・福岡」



- ◆ 水産物の安定供給：季節ごとの水産物が、多く獲れ、持続可能な水産業が達成されている。
- ◆ 流通・加工の拡大：供給量が高位で安定し、市場や流通の取扱高・量が増加している。
- ◆ 消費の拡大：水産物が適正な価格で十分に供給され、多くの市民や観光客が水産物を食べている。
- ◆ 就業構造の確立：水産業に携わる就業者の所得が向上し人気の職業となっている。

# 水産業総合計画の基本方針（10年）

30年後の長期ビジョンを目指すにあたり、川上から川下までの8つの「10年後の水産振興を通して目指す姿」を基本方針として整理しました。

また、基本方針ごとに、SDGsの17の目標との関係を整理し、本計画の施策を進めることにより、SDGsの推進を図ります。

川上

## 基本方針 水産振興を通して目指す姿（10年後）

### 水産物の安定供給 及び 就業構造の確立

- 1

海が豊かで多種多様な水産生物が生息している








  
- 2

漁業の生産基盤・経営基盤が強化され水産物が豊富に漁獲・生産されている








  
- 3

多様な主体との協働により養殖業が発展している








  
- 4

水産資源を活用した直販や交流事業、観光客向け事業などの取組みにより地域活性化が進んでいる










### 流通・加工の拡大 及び 消費の拡大




- 5

水産物の国内外市場向けの販売の取組みによりブランド化が進んでいる





  
- 6

流通機能等の強化により水産物が適正な価格で十分に供給されている

  
- 7

消費の多様化等を捉えた魚食普及が進み消費が拡大している

### 8 共通事項 ICTなどの先端技術が水産業を支えている

川下

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



# 水産業総合計画の施策方針（令和4年度～8年度）

## 水産物の安定供給及び就業構造の確立

### 1 海が豊かで、多種多様な水産生物が生息している

- 里海づくりの啓発
- 藻場・干潟の機能回復に向けた調査
- 水中ドローン等を活用した海底等の調査
- 多種多様な水産生物の生息環境を確保
- プラスチック等の海洋ごみの回収

成果指標 藻場の保全、干潟の保全

### 2 漁業の生産基盤・経営基盤が強化され、水産物が豊富に漁獲・生産されている

- 水産資源の適切な管理への協力
- 安全で使いやすい漁港づくり
- 新たな漁協制度への対応の支援
- 漁業者や漁協の経営基盤強化の支援
- 水産資源の効率的漁獲
- 新規就業者支援

成果指標 漁業就業者数、魚の平均単価、1人当たりの生産量

### 3 多様な主体との協働により養殖業が発展している

- ICTを活用した既存養殖種の効率化・大規模化
- 陸上養殖等新たな養殖の検討
- 産学官との連携による養殖業の取組み支援

成果指標 養殖業の生産量、試験養殖の取組数

### 4 水産資源を活用した直販や交流事業、観光客向け事業などの取組みにより地域の活性化が進んでいる

- 都心住民との交流の促進
- 観光事業との連携
- 水産物販売やイベント開催、海づり公園を活用した地域活性化

成果指標 イベント来客者数

## 流通・加工の拡大及び消費の拡大

### 5 水産物の国内外市場向けの販売の取組みにより、ブランド化が進んでいる

- 消費者ニーズの調査
- 水産エコラベルなどへの取組みによる輸出促進
- 産学官との連携による水産物の商品開発
- 地元水産物のPR

成果指標 ブランド化品目数、水産物の輸出量

### 6 流通機能等の強化により水産物が適正な価格で十分に供給されている

- 市場機能の強化
- 衛生管理体制の強化
- 情報発信の強化

成果指標 鮮魚市場の取扱金額

### 7 消費の多様化等を捉えた魚食普及が進み消費が拡大している

- 若年層に向けた魚食普及の取組みや情報発信
- 観光客への情報発信
- 鮮魚市場を活用した魚食普及スポットづくり
- 学校給食等による水産物の利用促進や子どもの実食機会の創出
- 「ふくおかさん家のうまかもん認定店」などを活用した小売店・飲食店のPR

成果指標 食料支出に係る魚介類支出の割合

#### 再掲

### 8 ICTなどの先端技術が水産業を支えている

- 水中ドローン等を活用した海底等の調査
- ICTを活用した既存養殖種の効率化・大規模化
- 水産資源の効率的漁獲
- 各情報発信の取組

成果指標 ICT等を活用した取組数

